



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 松田産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7456

URL <http://www.matsuda-sangvo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 松田 芳明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役IR部長

(氏名) 田代 芳孝

TEL 03-5381-0728

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	125,611	1.2	3,585	△12.7	4,050	△10.5	2,657	△11.4
25年3月期第3四半期	124,133	△15.0	4,108	△28.3	4,524	△22.7	2,998	△15.9

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 3,486百万円 (14.1%) 25年3月期第3四半期 3,056百万円 (△10.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	98.64	—
25年3月期第3四半期	109.29	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	65,778	46,902	71.3
25年3月期	63,136	44,460	70.4

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 46,901百万円 25年3月期 44,457百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
26年3月期	—	12.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	166,000	△0.8	4,500	△19.2	5,000	△17.8	3,320	△17.2	123.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	28,908,581 株	25年3月期	28,908,581 株
26年3月期3Q	2,151,290 株	25年3月期	1,851,230 株
26年3月期3Q	26,937,303 株	25年3月期3Q	27,433,981 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報、および合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安を背景とする輸出の持ち直しや消費税引き上げ前の駆け込み需要の発生もあり、緩やかな回復感が持続しましたが、世界経済は力強さを欠いており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況の下、当社グループの各セグメントの業績は、次のとおりであります。

## 貴金属関連事業

貴金属部門では、主力顧客である半導体・電子部品業界の生産状況は緩やかな回復傾向にあり、電子材料や白金族製品の販売は増加したものの、金製品、銀製品の売上高は前年同四半期を下回り、全体としての売上高は前年同四半期に比べ減少しました。

環境部門では、産業廃棄物の取扱量は増加しましたが、写真感材回収による銀の数量が減少し価格も下落したことから、売上高は前年同四半期に比べ減少しました。

これらの結果、当該事業の売上高は90,056百万円（前年同四半期比1.7%減）、営業利益2,940百万円（同18.5%減）となりました。

## 食品関連事業

食品部門では、消費が伸び悩む中で円安の影響等により原価が上昇する厳しい事業環境が続いております。このような状況の下で、水産品及び畜産品は販売数量が増加し、売上高は前年同四半期に比べ増加しました。また、野菜などの農産品は販売数量が前年同四半期を下回ったものの価格が上昇し、売上高は増加しました。

これらの結果、当該事業の売上高は35,598百万円（前年同四半期比9.2%増）、営業利益644百万円（同28.4%増）となりました。

以上により、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高125,611百万円（前年同四半期比1.2%増）、営業利益3,585百万円（同12.7%減）、経常利益4,050百万円（同10.5%減）、四半期純利益2,657百万円（同11.4%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (1) 資産、負債及び純資産の状況

## (総資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2,642百万円増加し、65,778百万円となりました。これは主として現金及び預金の減少を上回る売上債権及びたな卸資産の増加によるものです。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ200百万円増加し、18,875百万円となりました。これは主として未払金、未払法人税等及び賞与引当金の減少を上回る買掛金及び借入金の増加によるものです。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ2,441百万円増加し、46,902百万円となりました。これは主として当第3四半期連結累計期間の利益等によるものです。

## (2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ3,394百万円減少し5,188百万円となりました。

## (営業活動のキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における営業活動により減少した資金は3,279百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の増加と、それに伴う法人税等の支払額、売上債権の増加及び、新工場の立ち上げに備えた製品の確保等によるたな卸資産の増加の差引によるものです。尚、前年同四半期の698百万円の増加に比べ3,978百万円減少しました。

## (投資活動のキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動に使用した資金は543百万円となりました。これは主として工場設備の新設・更新等の有形固定資産取得によるものです。尚、前年同四半期の1,543百万円の支出に比べ1,000百万円減少しました。

## (財務活動のキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における財務活動により増加した資金は205百万円となりました。これは主に借入金の増加によるものです。尚、前年同四半期の958百万円の支出に比べ1,163百万円の増加となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における連結業績を踏まえ、見直しを見直した結果、平成26年3月期の通期連結業績予想を平成25年11月11日に公表した予想値から下記のとおり修正致します。

なお、配当につきましては、平成25年5月13日公表の予想値（期末12円）からの変更はありません。

平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想値 (A)	173,000	5,600	6,000	3,920	145.17
今回発表予想値 (B)	166,000	4,500	5,000	3,320	123.24
増減額 (B-A)	△7,000	△1,100	△1,000	△600	-
増減率 (%)	△4.0	△19.6	△16.7	△15.3	-
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	167,263	5,568	6,085	4,008	146.51

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,587	5,188
受取手形及び売掛金	18,813	20,214
商品及び製品	8,596	12,381
仕掛品	174	256
原材料及び貯蔵品	5,729	5,941
繰延税金資産	595	317
未収入金	1,132	904
その他	1,750	2,464
貸倒引当金	△43	△46
流動資産合計	45,336	47,622
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,809	5,915
減価償却累計額	△3,512	△3,693
建物及び構築物(純額)	2,296	2,221
機械装置及び運搬具	4,929	5,099
減価償却累計額	△3,983	△4,208
機械装置及び運搬具(純額)	945	891
土地	7,629	7,684
リース資産	425	420
減価償却累計額	△306	△328
リース資産(純額)	118	92
建設仮勘定	2,248	2,383
その他	940	1,022
減価償却累計額	△622	△706
その他(純額)	317	316
有形固定資産合計	13,557	13,589
無形固定資産		
その他	329	220
無形固定資産合計	329	220
投資その他の資産		
投資有価証券	2,588	3,039
繰延税金資産	177	98
その他	1,424	1,412
貸倒引当金	△277	△204
投資その他の資産合計	3,913	4,346
固定資産合計	17,800	18,155
資産合計	63,136	65,778

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	7,885	8,494
短期借入金	721	2,570
1年内返済予定の長期借入金	714	624
リース債務	54	45
未払法人税等	1,315	262
賞与引当金	615	313
未払金	1,169	837
その他	2,867	2,889
流動負債合計	15,343	16,037
固定負債		
長期借入金	2,467	2,006
リース債務	64	46
退職給付引当金	230	159
役員退職慰労引当金	539	573
その他	30	52
固定負債合計	3,331	2,838
負債合計	18,675	18,875
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,559	3,559
資本剰余金	4,008	4,008
利益剰余金	38,766	40,775
自己株式	△2,027	△2,426
株主資本合計	44,306	45,917
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	192	275
繰延ヘッジ損益	△22	264
為替換算調整勘定	△19	443
その他の包括利益累計額合計	151	983
少数株主持分	2	1
純資産合計	44,460	46,902
負債純資産合計	63,136	65,778

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	124,133	125,611
売上原価	111,253	113,401
売上総利益	12,880	12,210
販売費及び一般管理費	8,771	8,625
営業利益	4,108	3,585
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	18	19
持分法による投資利益	379	274
仕入割引	19	13
受取家賃	46	45
受取保険金	3	187
その他	54	25
営業外収益合計	526	569
営業外費用		
支払利息	33	29
為替差損	7	6
貸貸収入原価	46	46
その他	24	21
営業外費用合計	111	104
経常利益	4,524	4,050
税金等調整前四半期純利益	4,524	4,050
法人税、住民税及び事業税	1,395	1,148
法人税等調整額	129	248
法人税等合計	1,525	1,396
少数株主損益調整前四半期純利益	2,998	2,653
少数株主損失(△)	—	△3
四半期純利益	2,998	2,657

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,998	2,653
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	83
繰延ヘッジ損益	△19	286
為替換算調整勘定	90	354
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	107
その他の包括利益合計	57	832
四半期包括利益	3,056	3,486
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,056	3,489
少数株主に係る四半期包括利益	—	△3

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,524	4,050
減価償却費及びその他の償却費	850	734
貸倒引当金の増減額(△は減少)	100	△69
賞与引当金の増減額(△は減少)	△314	△302
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△9	△72
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	33	33
受取利息及び受取配当金	△23	△22
支払利息	33	29
持分法による投資損益(△は益)	△379	△274
売上債権の増減額(△は増加)	404	△1,375
未収入金の増減額(△は増加)	435	217
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,017	△3,888
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,063	476
未払金の増減額(△は減少)	△288	△322
その他	△363	△375
小計	2,921	△1,160
利息及び配当金の受取額	81	93
利息の支払額	△34	△29
法人税等の支払額	△2,270	△2,182
営業活動によるキャッシュ・フロー	698	△3,279
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,484	△455
有形固定資産の売却による収入	10	—
無形固定資産の取得による支出	△47	△39
投資有価証券の取得による支出	△6	△7
投資有価証券の売却による収入	31	—
その他	△46	△41
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,543	△543
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△93	1,849
長期借入れによる収入	800	—
長期借入金の返済による支出	△523	△550
自己株式の取得による支出	△425	△398
配当金の支払額	△659	△647
その他	△55	△47
財務活動によるキャッシュ・フロー	△958	205
現金及び現金同等物に係る換算差額	64	223
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,738	△3,394
現金及び現金同等物の期首残高	9,948	8,582
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,209	5,188

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	91,582	32,551	124,133	—	124,133
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	35	39	△ 39	—
計	91,586	32,586	124,173	△ 39	124,133
セグメント利益	3,606	502	4,108	—	4,108

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	90,052	35,558	125,611	—	125,611
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	40	43	△ 43	—
計	90,056	35,598	125,654	△ 43	125,611
セグメント利益	2,940	644	3,585	—	3,585

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。